

令和6年

第12回福岡県教育委員会会議（臨時会）会議録

日 時 令和6年6月28日（金）
開会 14時00分 閉会 14時41分

場 所 福岡県庁4階 教育委員会会議室

【議事等】

1 報告

- (1) 本県公立高等学校就職状況について

2 議事

- 第31号議案 福岡県立高等学校入学者選抜方針の改正について
第32号議案 市町村立学校教職員の人事について
第33号議案 福岡県社会教育委員の人事について
第34号議案 福岡県教育振興審議会委員の人事について

【内 容】

1 出席者

教育長：寺崎雅巳

委 員：前田恵理、木下比奈子、堤康博、久保竜二、松浦賢長

2 欠席者

なし

3 出席職員

教育監 古賀浩利、教育振興部長 田中直喜、理事兼教育総務部長 松永一雄、副理事兼総務企画課長 綾部耕士、副理事兼高校教育課長 日高吉三郎、教職員課長 中嶋健一、社会教育課長 豊村謙治、総務企画課教育政策推進室長 宮崎奈巳 外

4 傍聴者等数

2名

5 議事録

【寺崎教育長】

定足数に達しておりますので、ただ今から第12回教育委員会会議臨時会を開催します。

傍聴人に申し上げます。受付で配付された「傍聴人の留意事項」を遵守し、会議進行の妨げにならないよう御協力ください。

本日の案件につきましては、お手許に配布している資料のとおりです。審議に入る前に、非公開発議の有無を確認します。

本日の案件の中で、非公開で審議することが適当なものはないでしょうか。

< 前田委員が挙手 >

【前田委員】

はい。第32号議案から第34号議案につきましては、人事に関する案件ですので「非公開」とする発議をいたします。

【寺崎教育長】

ただいま、前田委員から「非公開」の発議がありましたので採決をとりたいと思います。「非公開」とすることに賛成の方は挙手願います。

< 全員が挙手 >

【寺崎教育長】

賛成全員でございます。従いまして、第32号議案から第34号議案につきましては「非公開」にて審議することといたします。

ほかに、非公開で審議することが適当なものはないでしょうか。

< 発議なし >

【寺崎教育長】

ないようですので、以上で非公開発議の確認を終わります。

本日の会議は、公開にて報告（1）及び第31号議案を審議したのち、非公開にて第32号議案から第34号議案を審議することといたします。

それでは、報告（1）「本県公立高等学校就職状況について」を日高高校教育課長、お願いします。

○報告（1） 本県公立高等学校就職状況について

【日高高校教育課長】

報告（1）本県公立高等学校就職状況についてでございます。

< 日高高校教育課長が資料に沿って説明 >

【日高高校教育課長】

説明は以上でございます。どうぞよろしくお願いたします。

【寺崎教育長】

御意見や御質問はありませんか。

【松浦委員】

隣県に台湾の TSMC が二箇所目の工場を作ることにより、半導体関連企業のニーズが高まっているようにお聞きするのですが、本県の高等学校からそういう半導体関係への就職はどれくらいいるのか、あるいは影響がないのか、分かれば教えてください。

【日高高校教育課長】

具体的にどこの企業に就職しているのか、半導体関係の企業にどれくらい就職しているかまでのデータは持ち合わせていません。ただ、工業については、もともと専門性を重視して就職を決める、例えば地元であるというよりも、専門性を重視して決めることが多いです。隣の県ですので、求人の増加などのいい影響が出てくるのではないかと思います。

【松浦委員】

もし関連企業に就職するとしたら、工業学科の生徒さんと情報学科の生徒さん、この二つぐらいが主になるのでしょうか。

【日高高校教育課長】

主はその二つだと思いますけれども、企業側がどのような人材を求めているかにもよると思います。

【松浦委員】

ありがとうございます。

【寺崎教育長】

他にございませんか。

【堤委員】

就職が決定してない方が 43 名います。毎年一定数出るかと思いますが、その後どのようなになっているのでしょうか。

【日高高校教育課長】

今年につきましては、求人数がかなり増えていまして、求人倍率として 3.7 倍と

なっています。3月末までに無理に決めるよりは、自分に本当にあった企業を見つけないという生徒がいたり、進学希望だった生徒が就職を希望し、まだ決まっていなかったりして、この数字になっています。

【堤委員】

例えば1年後に、就職、あるいは進学、浪人という状況を調べる方法があるのでしょうか。

【日高高校教育課長】

学校では、3月末で卒業した生徒の、少なくとも6月までは就職状況等を調べています。

【堤委員】

ドロップアウトしたままにならないようにした方がよいと思います。

【寺崎教育長】

他にございませんか。

【前田委員】

今、人手不足が問題になっていると思います。その中で、工業や商業、水産、福祉のように資格がいるようなところの就職率はほぼ100%ということで非常に素晴らしいと思います。ただ、就職希望者率についてですが、大学への進学率も非常に上がっている中で、この17.8%というのは、どのように推移しているか教えてください。

【日高高校教育課長】

平成30年度卒業者の就職希望者率は約20%で、令和4年度には、16.8%まで低下しています。理由の一つは、令和2年度から大学進学への支援が始まって、進学率が高まっていました。ただ、令和5年度末については、17.8%ということで、少し就職希望者が回復しています。

【前田委員】

分かりました。ありがとうございます。

【寺崎教育長】

他にございませんか。

< な し >

【寺崎教育長】

特にないようですので、本報告については、終了いたします。

続いて、第31号議案「福岡県立高等学校入学者選抜方針の改正について」を日高高校教育課長、お願いします。

○第31号議案 福岡県立高等学校入学者選抜方針の改正について

【日高高校教育課長】

第31号議案福岡県立高等学校入学者選抜方針の改正についてでございます。

<日高高校教育課長が資料に沿って説明>

【日高高校教育課長】

説明は以上でございます。御審議の程どうぞよろしく願いいたします。

【寺崎教育長】

御意見や御質問はありませんか。

【堤委員】

対象者ですが、いずれも不登校生徒「等」となっている意味を教えてください。それからもう一つ、7ページ2の1基本方針(3)「ただし」の後に中学校「等」という言葉がありますが、中学校以外にどのようなものがあるのか教えてください。

【日高高校教育課長】

不登校生徒「等」については、不登校ではなくても、病気で長期欠席するような生徒等を想定しています。

中学校「等」については、義務教育学校を含んでいます。

【堤委員】

分かりました。ありがとうございます。

【寺崎教育長】

他にございませんか。

【木下委員】

全国的に公立高等学校の入試は、まだ調査書が必要とされているのでしょうか。

【日高高校教育課長】

基本的に入試については、調査書を必要としております。

【木下委員】

今回は不登校生徒等に限りということですが、調査書をなくしていくようなことは考えていないのですか。

【日高高校教育課長】

やはり学力検査だけでは、その生徒のことを判断できないので、必要だと考えています。

【木下委員】

例えば1年生や2年生の時に全然勉強しなかった生徒が急に勉強するようになり、極端に体育や美術ができない等で調査書の点数が悪かったりする生徒もいると思うのですが、そういう生徒にも公立学校の門戸を広げるといえるか、さらに言えば、そういう生徒の中にすごくできる生徒がいたりするものなので、そういう生徒も公立に入れるような仕組みが何か考えられるといいと思います。

【日高高校教育課長】

多様な生徒を受け入れるということは必要だと思っておりますし、今回の制度はまさにそのようになっていると思います。多様な生徒の受入れについて、可能な範囲でできることをしていこうと思います。

【寺崎教育長】

他にございませんか。

【久保委員】

7ページの1と2の対象者が同じなので、例えば両方受けられるパターンもあるのでしょうか。あと、募集定員が1は40人と決められていて、2は定めないということで、勉強しなくても調査書なしで受験ができるとか不登校になっても公立高校に入れるといったように勘違いされる保護者や生徒がいると思います。そのような懸念はないのでしょうか。

【日高高校教育課長】

最初の質問ですが、資料上は同じような書き方になっているのですが、前提として、学びの多様化学校とは、手厚い支援を受ければ毎日高校に通える生徒が対象となり、調査書の第3学年の評定を選考資料としない入試の対象は、支援がなくても環境が変われば通学できる生徒としております。

また、調査書の第3学年の評定を選考資料としない入試を望む生徒は、基本的には学校で学びたい意志はあるけれども、何かが原因で欠席日数が増えてしまったような生徒にも選択ができる制度です。全く勉強をせずに高校に入ることができると思う生徒をこれから生まないようにしっかり取り組んでいきたいと思います。

【寺崎教育長】

御意見や御質問等はありませんか。

< な し >

【寺崎教育長】

特にないようですので、本議案については、可決いたします。

<以降非公開審議となった>

○第32号議案 市町村立学校教職員の人事について

市町村立学校教職員の人事について、審議の結果、原案のとおり可決した。

○第33号議案 福岡県社会教育委員の人事について

福岡県社会教育委員の人事について、審議の結果、原案のとおり可決した。

○第34号議案 福岡県教育振興審議会委員の人事について

福岡県教育振興審議会委員の人事について、審議の結果、原案のとおり可決した。

(14:41)